

H30.2.6 「北上川下流等タイムラインに基づく情報伝達訓練」 H30.2.13 「鳴瀬川等タイムラインに基づく情報伝達訓練」を開催



- 出水時における河川管理者と自治体防災担当者間で円滑な情報共有をおこない、迅速かつ的確な避難勧告・指示等の発令判断ができるよう、タイムラインに基づく情報伝達訓練を開催しました。
- 今年度は、減災対策協議会の構成機関を対象とし、市町村、气象台、宮城県、北上川下流河川事務所の担当者が一堂に会し、訓練を実施しました。
- 参加者からは、『タイムラインの内容を再確認することができ、訓練を通して対応方法を改めて認識できた。非常に有意義な訓練となった。』『H27.9豪雨時の教訓も踏まえ、今後なるべく早い段階で住民の方へ避難勧告等の発令・周知を実施をしていきたいと思った。』などの意見、感想をいただきました。

北上川下流等タイムラインに基づく情報伝達訓練

- 実施日：H30.2.6
- 参加者：
石巻市、登米市、大崎市、
涌谷町、美里町、宮城県、
仙台管区气象台、
北上川下流河川事務所
- 会場：
北上川下流河川事務所
鹿島台出張所



災害対策室において水位・気象情報等の収集、伝達訓練を行う参加者

鳴瀬川等タイムラインに基づく情報伝達訓練

- 実施日：H30.2.13
- 参加者：
富谷市、松島町、大和町、
大郷町、大衡村、宮城県、
仙台管区气象台、
北上川下流河川事務所
- 会場：
北上川下流河川事務所
鹿島台出張所



災害対策室において水位・気象情報等の収集、伝達訓練を行う参加者

情報伝達訓練のながれ



① 水位や雨量の情報付与及び北上川下流河川事務所から洪水予報や水防警報の伝達



② 支部長代行より市町村へのホットラインを実施



③ 北上川下流河川事務所・气象台などから伝達された情報をもとに、避難勧告等の発令を検討



④ 避難勧告等の発令状況を宮城県等へ伝達・共有